



各 位

2026年7月10日

株式会社イオンファンタジー  
代表取締役社長 藤原 徳也  
(コード番号 4343 東証プライム市場)  
取締役 兼専務執行役員 管理統括  
兼リスクマネジメント担当 井関 義徳  
(電話 043-212-6203)

### 営業外収益及び特別利益並びに特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2027年2月期第1四半期決算（2026年3月1日～2026年5月31日）の連結決算及び個別決算におきまして、下記のとおり営業外収益及び特別利益並びに特別損失を計上することといたしましたのでお知らせいたします。記載にあたりましては、連結合計の額を連結決算における計上額、国内事業の額を個別決算における計上額としております。

なお、当第1四半期連結累計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを「国内事業」「海外事業」に変更しておりますが、「海外事業」の内訳として「アセアン」「中国」の計上額を併せて記載しております。

### 記

1. 営業外収益の計上について（連結・個別）  
為替相場の変動により「為替差益」として国内事業 317,527 千円、海外事業 229,849 千円（内訳：アセアン 240,142 千円、中国▲10,292 千円）、連結合計 547,377 千円を営業外収益に計上いたしました。
2. 特別利益の計上について（個別）  
関係会社事業損失引当金戻入額  
当社が保有する連結子会社2社に対し、個別決算において関係会社事業損失引当金戻入額 318,762 千円を特別利益に計上いたしました。主な要因といたしましては、永旺幻想（中国）児童遊楽有限公司については後述の関係会社貸倒引当金繰入額の計上による関係会社事業損失引当金の取崩、AEON Fantasy (Thailand) Co., Ltd. については四半期の業績回復によるものであります。なお、関係会社事業損失引当金戻入額につきましては、連結決算においては消去されるため、連結業績への影響はございません。
3. 特別損失の計上について（個別）  
関係会社貸倒引当金繰入額  
当社が保有する連結子会社 永旺幻想（中国）児童遊楽有限公司の業績低下を受け、関係会社貸付金の貸倒引当金計上が必要と判断したことから、個別決算において関係会社貸倒引当金繰入額 1,186,755 千円を特別損失に計上いたしました。なお、関係会社貸倒引当金繰入額につきましては、連結決算においては消去されるため、連結業績への影響はございません。
4. 業績に与える影響  
上記の営業外収益及び特別利益並びに特別損失は、本日公表の「2027年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以 上